

平成 24 年度第 1 回理事会次第

日 時 平成 24 年 4 月 21 日（土）10：00

会 場 千葉県社会福祉センター4 階会議室

1. 出席者及び資料の確認
2. 開会
- 3・会長挨拶
4. 議 題
 - (1) 各委員会報告事項に対する質疑
 - (2) 議事
 1. 総会議案について
 2. 代議員制度導入後の総会運営について
 3. 社会福祉士ささえあい制度配分委員会について
 4. その他
 - (3) その他
5. 閉会

＜企画部会＞

日時：平成 24 年 4 月 8 日(日) 10:00～12:00

場所：千葉県社会福祉センター 社会福祉士会事務局

出席者：岡本（崇）、岡本（武）、小倉、櫻井、四ノ宮、鈴木、高橋、目黒

1. 地域集会

- ・各エリア担当者から 23 年度の報告。
- ・各地区によって、地域集会の発展段階がことなるため、今後はエリア担当と各世話人とのやりとりを中心に、地区の特性を生かした地域集会の形を検討する。
- ・5 月中旬に世話人会を開催予定。

2. 新規事業活動

ネットワーク作りの WT について、SNS 活用を検討することとなったため、企画部会内に WT を移行することとなったが、メンバー募集を含めて年度初旬に WT の活動計画を立てる。

平成 24 年度 広報部会 第 1 回編集会議

| | | |
|---|-------------------------|---------------------|
| 日時 | 平成 24 年 4 月 11 日 | 19 時 30 分～21 時 30 分 |
| 場所 | 沼南地域包括支援センター ラウンジ | |
| 出席者(人数) | 7 名 | |
| スタッフ | 鈴木・山口利・滝澤・岡田・草間・森・松本・岩間 | (順不同) |
| <p>今年度の体制 部会長 滝澤 編集担当 山口利、岡田 二次校正 山口定之 イラスト 松本 会計 (担当理事が兼ねる)</p> <p>1、フローチャートの見直しについて (今までの流れ)</p> <p>①編集会議 ⇒内容については担当理事から理事会へ図る ②依頼者 ⇒記事原稿 ③原稿送付用メルアドへ記事を集める (※滝澤、山口利、岡田) ※編集担当が集める。部会長が進捗管理。 ④編集担当が原稿記事をレイアウトに落とし込む (ベタ記事) ※ページごとの落とし込みとする ⇒広報メールへアップ ⑤記事の一次校正 2 名 1 組で分担 (二次校正者以外全員) ⑥記事の二次校正 ⑦編集担当 最終レイアウトに落とし込み</p> <p>2、第 79 号のページ割り振り ① (表紙) 会長あいさつ 【鈴木】 ② (1) 新体制紹介 【鈴木】※レストランのメニューみたいなイメージ ③ (3) あなたが思う社会福祉士とは (仮) ※部会紹介 14 名 (200 字以内) 【鈴木】 ④ (1) トピックス 「児童を支えるソーシャルワーカー」【森】 ⑤ (1) コラム『震災から学ぶ』 特別養護老人ホーム五十嵐さん【草間】 ⑥ (1/2) 地域集会 (鎌ヶ谷地区) 高橋企画部会長経由【松本】 ⑦ (1) 社会福祉士の輪 市澤さん打診済 【山口利】 ⑧ (1/2) 三団体リレーコラム 社会福祉士会 依頼済み【鈴木】 ⑨ (1/2) フリースペース 作業所の製品紹介君和田さん経由【山口利】 ⑩ (1/2) 悩める社会福祉士相談室【岩間】 ⑪ (1) 事務局だより【滝澤】 ※社会福祉士研究の募集記事を入れる</p> <p>その他の意見 ・職場内のメンタルヘルス いずれ PSW にふるか？ ・介護職の中での社会福祉士</p> <p>(一次校正) 森、野元 松本、香川 鈴木、中村慶子 草間、岩間</p> | | |

2 今年度のタイムスケジュール

(予定) 入稿から一週間で発送作業会場に発送可能となる。

(H24 年度のスケジュール)

4/11 (水) 編集会議

5/29 (火) 原稿〆切

5/30 (水) ～6/5 レイアウト落とし込み

6/6 (水) ～6/12 (火) 1 次校正

6/13 (水) ～6/19 (火) 2 次校正

6/20 (水) ～6/26 (火) 最終レイアウト

6/27 (水) ～6/29 (金) 部会長最終チェック→入稿 (金)

8/22 (水) ～8/30 (木) 編集会議

10/2 (火) 原稿〆切

10/3 (水) ～10/9 レイアウト落とし込み

10/10 (水) ～10/16 (火) 1 次校正

10/17 (水) ～10/23 (火) 2 次校正

10/24 (水) ～10/30 (火) 最終レイアウト

10/31 (水) ～11/2 (金) 部会長最終チェック→入稿

12/5 (月) ～12/13 (木) 編集会議

1/29 (火) 原稿〆切

1/30 (水) ～2/5 (火) レイアウト落とし込み

2/6 (水) ～2/12 (火) 1 次校正

2/13 (水) ～2/19 (火) 2 次校正

2/20 (水) ～2/26 (火) 最終レイアウト

2/27 (水) ～3/1 (金) 部会長最終チェック→入稿

<災害対策委員会>

今回、会議は開催しておりません。

次回会議は4月25日（木）の予定です。

3月発行の『点と線』に、「千葉県社会福祉士会災害時対応ガイドライン」と
「大規模災害時被災地支援活動協力会員登録用紙」及び登録依頼文を同封いたしました。

4月16日現在、登録者数は6名となっています。
引き続きみなさまのご協力をお願いいたします。

地域包括支援センター部会報告事項

報告事項

障害者虐待防止研修について

- ・ 県から研修の部分的な委託があると思われるが、具体的にはまだ進展が無い。
- ・ 県が主催する研修のカリキュラムについては今年度 5 回ワーキンググループを開催することとなった。国研修を受講した小倉・西沢がメンバーとして参加する予定。

千葉県委託高齢者虐待防止対策研修会について

- ・ 平成 24 年度の契約に向けて県と協議を行っている。

高齢者虐待対応専門職チームについて

- ・ 今年度も契約締結を行った。

[研修委員会]

研修啓発部会

【報告】

1 研究大会について [別紙チラシ]

2 生涯研修指導員 募集について

名 称 ・ ・ 生涯研修指導員

募集人数 ・ ・ 若干名

業務内容 ・ ・ 各種研修スタッフ及びグループの取りまとめ役 又は講師候補

資格条件 ・ ・ ①正会員であること

②社会福祉士として資質の向上を図る意欲のある方

採用方法 ・ ・ 面接

場 所 ・ ・ 千葉県社会福祉センター

スタッフ料 ・ ・ 当会規定でお支払い、交通費も支給いたします。

研修開催日 ・ ・ 基礎研修Ⅰ 7月28日(土)、10月31日(水)

(それ以外の研修にも随時協力を要請いたします。)

申込方法 ・ ・ 裏面の申込み書に必要事項を記載しフックス送信してください。

(同内容を記載し、Eメールでお申込み頂いても構いません。)

締切期間 ・ ・ 平成24年5月30日 必着

学ばなければ
専門家ではない！！

研修の意義とは・・・なにか！
～社会福祉士として社会の役割を問う！～

講師・・・武蔵野大学 人間関係学部 社会福祉学科
准教授 矢野 明宏

今年度より社会福祉士の研修体系が変わります。

今年の研究大会は、長年の現場経験を生かし、社会福祉士の在り方を説いてきた
矢野明宏先生を招き、専門家としての研修の必要性和学びの重要性をご講演いただき
ます。

日時： 平成24年5月26日（日）

13：00 受付開始（研究大会は総会後14：45～）

会場： 千葉県社会福祉センター 5階（予定）

参加無料 申し込み不要（一般参加可）

※手話通訳・要約筆記等の必要な方は事前にご連絡下さい

問い合わせ先：（社）千葉県社会福祉士会事務局
tel:043-238-2866 fax:043-238-2867
E-mail:office@cschwchiba.com

介護サービス情報公表調査部会 報告事項

- ・平成 23 年度調査完了事業所数：321 件（内 新規事業所：2 件）
（前年（22 年度）調査完了件数：287 件）
- ・廃止・休止事業所：9 件
- ・調査対象外事業所：1 件
- ・拒否事業所：4 件

- ・平成 24 年 1 月 31 日 千葉県介護サービス情報公表指定調査機関説明会の参加
（参加者：川島副部会長）

今回の説明により、平成 24 年度以降は、県と公表センターが中心となって事業を継続していくこととなり、調査機関と契約して行う現在の方法は、平成 23 年度で終了するというものであった。また、手数料の徴収については今年度中（24 年 3 月まで）に必ず終了するようにとのことであった。（介護保険法が改正になるため 4 月からは徴収が出来なくなってしまうとのこと）。

・調査を行った事業所のうち、「リハビリデイルームたちばな」（所在地：浦安市明海）について、副部会長と事務局から、再三、入金依頼の連絡をとったにも関わらず調査手数料の入金が確認できなかった。4 月からは手数料が徴収できなくなってしまうこともあり、対応方法を公表センターへ相談したところ、「経緯を記載した状況報告書を公表センターあげるとともに、調査拒否事業所として扱ってください」とのことであった。

しかし、調査自体は行っているため、部会長・副部会長・事務局と協議し、① 「リハビリデイルームたちばな」を調査拒否事業所として報告し、公表センターからも県へその内容を報告してもらうことを依頼、② 担当調査員には調査報酬を支払う（調査員はきちんと調査を行っているため）こととした。

前回の理事会（3月17日）以降に運営委員会は開催されていないので下記報告のみとなります。

1、千葉県社会福祉協議会主催「平成23年度千葉県後見支援センター関係機関連絡会議」出席報告 出席者 鈴木勝英

1) 日時：平成24年3月21日（水）午前10時～12時

2) 場所：千葉県社会福祉センター4階会議室

3) 出席機関：家庭裁判所、県健康福祉部、消費者センター、精神保健福祉センター、障害者相談センター、市長村福祉事務所、市長村民生・衛生部局、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター、県弁護士会、県司法書士会、県社会福祉士会、県精神保健福祉士会、成年後見関係団体（法テラス、千葉県成年後見支援センター、PACガーディアンズ、成年後見支援センターしぐなるあいず、東総権利擁護ネットワーク、家庭問題情報センター FPIC 千葉ファミリー相談室）

当事者団体（認知症と家族の会千葉県支部、千葉県手をつなぐ育成会、千葉県精神障害者家族会連合会）市長村社会福祉協議会（千葉市社会福祉協議会、千葉市成年後見支援センター）

4) 報告：

(1) 平成23年度千葉県後見支援センター事業の実施状況

(2) 平成24年度千葉県後見支援センターの重点事業

(3) 日常生活自立支援事業の利用対象者の拡大

(4) 成年後見制度推進マニュアル

① 成年後見制度市長村申立マニュアル

② 社会福祉協議会法人後見マニュアル

(5) 市民後見推進事業

(6) 千葉家庭裁判所の成年後見制度に係る様式改訂

(7) 後見制度支援信託

5) 議題：

「高齢者や障害者等の権利擁護を取り巻く諸問題」

以上

独立型社会福祉士委員会 活動状況（平成 24 年 3 月 14 日～平成 24 年 4 月 13 日）

1. 独立型社会福祉士活動・養成部会

今期間は、会議等の活動はなし、4 月 21 日、研修会等の合間を縫って、打ち合わせを行っていく予定。

2. 社会復帰促進支援・社会貢献活動部会
ホームレス支援活動

3 月 14 日 千葉市 千葉駅周辺
参加者 犬伏、吉原

4 月以降の活動は未定。

【事務局報告】

○ 後援

- ・ 第 15 回日本在宅ホスピス協会全国大会 in 船橋 市民公開講座 9 月 2 日

○ 委員推薦

- ・ 千葉県介護支援専門員実務従事者基礎・専門・更新研修事業委員 五十嵐 伸光 (再任)
- ・ 日本社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ委託集合研修連絡調整会議委員 櫻井副会長
- ・ 茂原市地域包括支援センター運営協議会委員 渋沢 茂
- ・ 松戸市介護保険運営協議会委員 目黒副会長 (再任)
- ・ 松戸市高齢者虐待防止ネットワーク委員 須田 仁 (再任)

○ 評議員推薦

- ・ 社会福祉法人習志野市社会福祉協議会 評議員 大野 良一 (再任)

○ 理事推薦依頼

- ・ 千葉県弁護士会、千葉司法書士会、日本社会福祉士養成校協会、千葉県医療社会事業協会、千葉県精神保健福祉士協会へ外部理事推薦依頼 (依頼中)

○ 来賓依頼

- ・ 淑徳大学 入学式 4 月 1 日 神山会長
- ・ 一般社団法人千葉県ホームヘルパー協議会 平成 24 年度総会 4 月 28 日 神山会長
- ・ 一般社団法人千葉県介護福祉士会 平成 24 年度総会 5 月 27 日 神山会長

○ その他

- ・ 県社協 平成 23 年度千葉県後見支援センター関係機関連絡会議 3 月 21 日 鈴木 勝英
- ・ 千葉県 高齢者を地域で支えるネットワーク会議 3 月 23 日 目黒副会長
- ・ 千葉県 第 62 回社会を明るくする運動千葉県推進委員会会議 4 月 25 日 小樽 清
- ・ 千葉県 千葉県福祉人材確保・定着推進協議会 5 月 8 日 神山会長
- ・ 日本社会事業大学 「高橋重宏先生を偲ぶ会」 5 月 13 日 目黒副会長
- ・ 日本社会福祉士会 2012 年度委託集合研修連絡調整会議 5 月 12 日 櫻井副会長
- ・ 千葉県介護支援専門員協議会 平成 24 年度第 1 回代議員会 5 月 20 日
五十嵐 伸光、周藤 秀俊 (予定)
- ・ 千葉県健康福祉部 平成 24 年度事業計画書等提出
- ・ 日本社会福祉士会 「日本社会福祉士会二十年史」原稿依頼 7 月 31 日締切
- ・ 県社協 千葉県福祉人材センター移転(平成 24 年 4 月 1 日より)

(新住所)千葉県中央区富士見 2 丁目 3 番 1 号 塚本大千葉ビル 6 階

※人材センターのあった部屋は 4 階第 2 会議室となり、2 階会議室は使用中止となる

**** 会員情報 ****

3 月 31 日現在 正会員:1,198 名 (新入会:0 名、転入:4 名、転出:5 名、退会:47 名)

➤ 4 月本部会員情報より

平成 24 年度第 1 回 理事会議案資料

議案 1 総会議案について

平成 24 年度第一回総会（平成 24 年 5 月 26 日開催予定）に提案する議案について、理事会の承認を求めます。

□議事

議案第 1 号 平成 24 年度補正予算について

千葉市ひとり暮らし高齢者等見守り支援事業を補助事業として受託することに伴う補正提案

議案第 2 号 平成 23 年度事業報告および決算報告について （平成 23 年度監事監査報告）

議案第 3 号 理事の選任について

会員外理事および医療社会事業協会推薦の会員理事（推薦依頼中）についての承認提案

議案第 4 号 監事の選任について

五十嵐伸光氏（現理事）・多田博子氏の監事就任についての承認提案

議案第 5 号 日本会代議員の選任について

3 月に行った選挙において立候補者がなかったため、本会役員経験者からの理事会推薦に対する承認提案

推薦候補：神山会長、山崎相談役、林元会長、目黒副会長、岡本崇広

議案第 6 号 相談役の選任について

山崎相談役の継続についての承認提案

□報告

報告第 1 号 会長・副会長・事務局長について

新理事による打ち合わせ（4 月 21 日午後実施）の結果報告

なお、一般社団法人移行に関する定款変更については平成 24 年度前半中に臨時総会を開催し提案、承認得られた後に年度中に県に申請し、平成 25 年 4 月の新法人移行を目指すものとします。

議案 2 代議員制度導入後の総会運営について

平成 23 年度第 2 回総会（平成 24 年 3 月 17 日開催）において可決された第 4 号議案（定款変更）に対する「代議員制度における会員意見の集約・反映方法を理事会に検討を求める付帯決議」について、次の対応を行う事について理事会の承認を求めます。

1. 総会資料は倫理案件等の議件を除き全会員へ送付する
2. 事前に会員向け WEB サイトにおいて意見公募を実施
3. 寄せられた意見は WEB サイト上で公開し、総会議場においても配布
4. 地域集会等の場において代議員が地域会員の意見を集約することについては義務付けない。但し代議員が独自に行う事については妨げない

なお、前提として代議員以外の会員についても総会への出席および意見は改正定款第 19 条第 2 項に基づき可能です。但し、議事進行については議長裁量に委ねられます。

<参考> 社団法人千葉県社会福祉士会定款（抜粋）

第 19 条 総会は、すべての代議員をもって構成する。

2 代議員を除く正会員、準会員及び賛助会員は、総会に出席して意見を述べるができる。

議案 3 社会福祉士ささえあい制度配分委員会について

千葉県社会福祉士会負担金規則第 5 条に定められた配分委員会の委員について、各委員会からの推薦に基づき次のとおり理事会の承認を求めます。

| 推薦委員会 | 候補者氏名 |
|--------------|--------|
| 総務委員会 | 目黒 義昭 |
| 総合相談委員会 | 久保田 貴子 |
| 研修委員会 | 浅見 雅人 |
| 外部評価委員会 | |
| ばあとなあ千葉運営委員会 | 櫻井 勉 |
| 独立型社会福祉士委員会 | 吉田 愛子 |